

嘘をつかない

三津屋小学校の学校生活でのルール

人に親切にする

ルールを守る



勉強する

守ることがら	
登校時	<ul style="list-style-type: none"> 帽子をかぶり、通学路を通って登校します。 8時10分～8時25分の間に、<u>北門（5月からは西門の予定）</u>から登校します。 登校後は下校まで、勝手に学校から出ません。 標準服の着方を守り、黄色い帽子をかびります。 名札は登校後に胸につけ、下校する時にははずして教室に置いておきます。
学習時	<ul style="list-style-type: none"> いらない話や授業のじゃまになることはしません。 授業が終わったら、次の学習の準備とトイレを済ませます。
休み時間など	<ul style="list-style-type: none"> 運動場で遊ぶときは帽子をかびります。 赤いしるしが出ている時や雨がふっている時、運動場がぬかるんでいる時は運動場に出ません。 竹馬や一輪車などの運動用具は正しく使い、きちんと片づけます。<u>(運動場が完成したらボールも可)</u> 遊具でのおにごっこ、登り棒の上にのる、すべり台を逆から上ることは、危ないのでしません。 運動場のフェンスの外、コンクリート部分、1階廊下、校舎の裏、工事の場所などでは遊びません。 学習や給食が終わっても、チャイムがなるまで運動場に出ません。 ろうかや階段では、走らないで右側を静かに歩きます。 休み時間の終わりのチャイムが鳴り始めたら、すぐに教室に戻る、すぐにいすに座ります。 ピロティや講堂では遊びません。（5月からの予定）
放課後	<ul style="list-style-type: none"> 用事のある人は、先生に許可をもらってから残ります。 （2月～10月）4時20分の下校の合図で4時30分までに学校を出ます。 （11月～1月）4時05分の下校の合図で4時15分までに学校を出ます。 帽子をかぶり、通学路を通って、より道をせず、安全に気をつけて帰ります。
帰つてから	<ul style="list-style-type: none"> 学校に忘れ物をしたときは、家人と一緒に取りに来ます。 家人に、どこへ、だれと、いつごろ帰るかを伝えてから、遊びに行きます。 知らない人に声をかけられても、ついて行きません。 子どもだけで校区外に行きません。 自転車に乗るときは、二人乗りなど危険な乗り方をしません。 危険な遊びをしたり危険な場所で遊んだりしません。 お金や物の貸し借り、おごってあげたりおごってもらったりはしません。

決まりを守れなかったときは…

- その場で指導します。
- 必要に応じて、一人ずつ、別の部屋で自分を振り返る活動をさせます。
- 必要に応じて、家人に連絡をして話し合います。
- 必要に応じて、学校だけではなく、関係する機関と一緒に指導します。

学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。

子どもたちには日頃より、基本的な約束に示されたことがらを心がけることを伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができる、「より良い社会（学校）」をめざしています。基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。